

第 32 期

決 算 公 告

2018年 4月 1日から
2019年 3月 31日まで

株式会社エイ・ダブリュ・エンジニアリング
愛知県安城市桜井町北阿原下48番地8

貸 借 対 照 表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
流 動 資 産	3,903,092	流 動 負 債	400,935
現金及び預金	5,257	買掛金	406
預け金	3,696,000	未払金	33,986
売掛金	191,524	未払法人税等	22,888
製品	944	未払費用	324,311
原材料	1,532	その他	19,342
仕掛品	260	固 定 負 債	944,341
未収入金	4,792	退職給付引当金	338,533
その他	2,780	繰延税金負債	536,720
		その他	69,088
固 定 資 産	549,712	負 債 計	1,345,277
有 形 固 定 資 産	444,959	〔純資産の部〕	
建物	393,158	株 主 資 本	3,107,071
構築物	12,195	資 本 金	90,000
機械装置	5,140	資 本 剰 余 金	80,000
車両運搬具	444	資本準備金	80,000
工具器具備品	34,019	利 益 剰 余 金	2,937,071
無 形 固 定 資 産	78,524	利益準備金	2,500
電話加入権	218	その他利益剰余金	2,934,571
ソフトウェア	77,155	別途積立金	1,270,000
その他	1,150	繰越利益剰余金	1,664,571
投資その他の資産	26,228	評 価 ・ 換 算 差 額 等	456
投資有価証券	2,356	その他有価証券評価差額金	456
前払年金費用	8,308		
その他	15,563	純 資 産 計	3,107,527
合 計	4,452,804	合 計	4,452,804

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準および評価方法
時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により処理しております）
時価のないもの…移動平均法による原価法
2. たな卸資産は移動平均法による原価法により評価しております。
3. 固定資産の減価償却方法
(1)有形固定資産（リース資産を除く）
定率法
(2)無形固定資産（リース資産を除く）
定額法
4. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
また、役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。なお、当期末要支給額（16,326千円）は、退職給付引当金に含めて計上しております。
数理計算上の差異は、主として各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。
5. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
6. 追加情報 表示方法の変更
(貸借対照表)
「税効果会計に係る会計基準の一部改正等」および「会社計算規則（平成18年法務省令第13号）」の改正を受け、繰延税金資産については投資その他の資産として、繰延税金負債の表示方法については固定負債として区分して表示しております。

2. 貸借対照表に関する注記

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 関係会社に対する短期金銭債権 | 190,383千円 |
| 2. 関係会社に対する短期金銭債務 | 3,719千円 |
| 3. 有形固定資産の減価償却累計額 | 678,053千円 |

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金負債の発生の主な原因は、関係会社の株式譲渡によるものであります。

4. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 913,978円63銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 10,334円16銭 |

当期純損益金額

35,136,166円